

診察担当表

対象期間：2018年2月1日～2月28日 予定は変更となる場合もございます。ご不明な点は、総合窓口または外来受付にお問い合わせください。

はるひ呼吸器病院 外来診察担当表 ●…内科 ●…呼吸器内科 ●…消化器内科 ●…循環器内科 ●…呼吸器外科

		月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日	
午前	外来診察時間 9:00～12:00 (受付8:30～11:30)	第1診察室	小橋 ●	齊藤 ●	小橋 ●	齊藤 ●	直海 ●	齊藤 ●
		第2診察室	佐々木 ●	小佐野 ●	佐野 ●	佐々木 ●	小佐野 ●	小橋 ●
		第3診察室	加藤 ●	米田 ●	-	榊原 ●	奥田 ●	直海 ●
		第4診察室	-	榊原 ●	-	-	-	-
専門外来	禁煙外来	毎週火曜 午前 米田 (呼吸器内科)						
	セカンドオピニオン外来	第2木曜 午後 齊藤 (呼吸器内科) ※完全予約制						
	病理外来	毎週金曜 午後 堤 (病理診断科) ※完全予約制						

※はるひ呼吸器病院では、救急対応を行っております。 急な発熱・喘息発作等の内科的疾患は、24時間対応させていただきます。 休診日：日曜・祝日

須ヶ口クリニック 外来診察担当表 ●…呼吸器内科

		月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日
午前	9:00～12:00 (受付8:30～11:30)	米田 ●	小橋 ●	齊藤 ●	米田 ●	齊藤 ●	休診
	17:00～19:30 (受付17:00～19:00)	齊藤 ●	齊藤 ●	齊藤 ●	齊藤 ●	齊藤 ●	

休診日：土曜・日曜・祝日

※休診・代診のお知らせ

● 2月26日(月) はるひ呼吸器病院 循環器内科 加藤 休診

※はるひ呼吸器病院 循環器内科 榊原医師は、2月6日(火)より外来診察を開始します。

面会時間

平日	2A・3A病棟	13:00～20:00
	3B病棟	15:00～20:00
土曜・日曜・祝日		13:00～20:00

※患者さまの症状により、面会時間を調整させていただく場合がございますのでご了承ください。

無料送迎車時刻表

平日(土日、祝日除く)に「はるひ呼吸器病院」の白のワゴン車で無料送迎を行っています。

西春駅 西口	はるひ呼吸器病院 前	須ヶ口クリニック 前	はるひ呼吸器病院 前
8:20 発	9:15 発	8:50 発	9:55 発
9:35 発	10:40 発	10:15 発	11:15 発
11:00 発	12:00 発		

送迎車乗り場

はるひ呼吸器病院 前：はるひ呼吸器病院正面玄関 あしがるバス バス停

須ヶ口クリニック 前：須ヶ口クリニック 正面 敷地内駐車場

西春駅：西春駅 西口 ローター内

※交通事情により、発着の遅延、乗降場所の変更等がある場合があります。 ※やむをえず、予告なく運休になる場合がありますのでご了承ください。

発行日：2018年1月25日 発行：医療法人清須呼吸器疾患研究会



医療法人清須呼吸器疾患研究会

はるひ呼吸器病院
〒452-0962 愛知県清須市春日流8番地1
電話番号:052-400-7111 FAX:052-400-7133

須ヶ口クリニック
〒452-0905 愛知県清須市須ヶ口2332番地2
電話番号:052-400-5281 FAX:052-400-7097

Facebookページは
こちらから>>>
“いいね!”お待ちしております



清須の息吹 2018年 2月号 Vol.20



呼吸ケア教室

2018年1月18日(木)に呼吸ケア教室を開催しました。今回の呼吸ケア教室では、慢性呼吸器疾患看護認定看護師 西村主任が「COPDにおける生活の工夫」をテーマに講演しました。

慢性閉塞性肺疾患(COPD)とは、主に長期間による喫煙が原因で、肺に炎症が起り、息が吐き出しにくくなる肺の生活習慣病です。COPDは、慢性の病気であるため、治療は長期に及びます。患者さま自身が病気と向き合い、上手く付き合う能力を身につけ、生涯治療を続けていくことが必要になります。今回の講義では、自分の病気や生活をうまく管理して病気の悪化を防ぐセルフマネジメントについて説明がありました。運動療法や栄養療法、増悪の予防などを理解し、日頃から実践し、COPDと上手く付き合っていくことが大切です。

今回の呼吸ケア教室は「COPDにおける栄養管理」をテーマに、松浦管理栄養士が講演します。ご興味のある方はぜひお越しください。

次回日時
◎2018年2月15日(木) 15:00～15:30

テーマ：「COPDにおける栄養管理」
講師：松浦管理栄養士

◎2018年3月15日(木) 15:00～15:30

テーマ：「禁煙のメリットと最新のタバコ事情」
講師：寺澤薬局長

どなたでも参加可能です。
参加希望の方は当日直接会場(1F売店横 多目的室)にお越しください。



法人の話 第20回「リハビリ」

当院のリハビリテーション部門では急性期から慢性期の呼吸器疾患の患者さまに向けてリハビリを提供しています。午前中は外来の患者さまへのリハビリの提供をすることもありますが、1日を通して主に入院患者さまへリハビリ提供をおこなっています。

呼吸器リハビリの目的は、呼吸器疾患による障害を総合的にケアすることによってQOLの向上を図っていくことです。短期的には、息切れおよび運動耐力の改善を目標とし、長期的には、日常の身体活動性能を向上させ、長く生活を維持させることを目標としています。そして、それらを通じて、日常生活や職場への復帰・家庭での充実・社会参加・趣味及びレジャーの再開あるいは開始・精神的な面での強化・自己管理能力の向上・社会資源の活用と経済的負担の軽減・在宅機器の操作の習熟管理能力向上・日常生活の満足感などの効果へ展開させていくことが呼吸器リハビリのゴールとなります。

その他の活動では、週1回のカンファレンス、呼吸サポートチーム（RST）への参加があります。

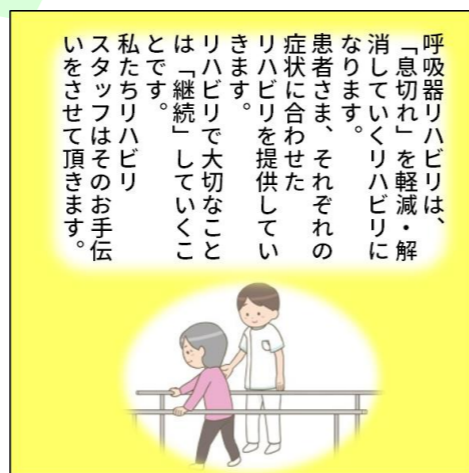
カンファレンスでは、患者さまの状況把握や他部署との連携を図ります。退院が近い患者さまにおいては、医師、看護師、ソーシャルワーカーとの連携をとり、よりよい在宅生活が過ごせるよう支援し、必要があれば外来リハビリでもフォローしていきます。呼吸サポートチームでは、人工呼吸器使用患者さまに対して、さらに細かく全身状態の把握や、適切で安全に呼吸器が使用されているかの確認を行い、リハビリへ活かしています。

2017年6月より、スタッフの拡充により必要なリハビリを提供できるようになりました。今後は外来リハビリも徐々に拡充してきています。日々理学療法士5人で協力しあい、患者さまの話しやすい環境づくり、難症例など、対応が難しい患者さまにおいては科内でいつでも相談できるような関係を築いています。勉強会等も定期的に科内でおこない、積極的に外部の勉強会にも参加するなど、リハビリの質向上へ取り組んでいます。

DST(認知症サポートチーム)始動

認知症とは、いろいろな原因で脳の細胞の壊死や、機能低下したためにさまざまな障害が起こり、生活するうえで支障が出ている状態をいいます。その中でも、記憶障害、判断力の低下、見当識障害など脳の神経細胞が壊れることにより直接起こる症状「中核症状」と、周囲の人との関わりの中で起きてくる症状「BPSD（暴言や暴力、興奮、抑うつ、不眠、昼夜逆転、幻覚、妄想、せん妄、徘徊、失禁など）」があります。

DST (dementia & delirium support term) は、医師、看護師、薬剤師、理学療法士、ソーシャルワーカーで構成されています。認知症の方は入院することにより今まで出来ていたことができなくなったり、環境の変化に混乱してしまうことがあります。さまざまな疾患によって入院した認知症の患者さまが安心して治療を受けられるように医療スタッフがサポートを行います。また、病棟スタッフと一緒に認知症患者さまの療養環境支援に努めていきます。



「禁煙認定指導薬剤師」・「吸入指導薬剤師」に認定

当院の寺澤薬局長が、「禁煙認定指導薬剤師」「吸入指導薬剤師」に認定されました。

「禁煙認定指導薬剤師」は、禁煙学を背景にEBMに基づいた禁煙指導ができる薬剤師として、日本禁煙学会が認定する資格になります。これで当院が、実施している禁煙外来も、より専門的に皆さまの禁煙をサポートする事ができるようになります。「吸入指導薬剤師」は、一般社団法人吸入療法アカデミーが、吸入指導を行う知識や指導技術を十分に備えた薬剤師に対して認定されます。「タバコ」や「吸入薬」について相談がある方は当院の薬局をお訪ねください！



《寺澤薬局長》

今月の一品

簡単！自家製 鶏ハム

<材料> むね肉 1枚分

鶏むね肉	1枚(300g程度)
砂糖	大さじ1
塩	大さじ1
粗挽きコショウ	少々

<作り方>

- ① むね肉に観音開きになるように切り込みをいれ、厚みが均一になるように肉をバットに広げる。
- ② 砂糖→塩→粗挽きコショウの順に肉の両面にすりこみ、冷蔵庫で寝かせる。(一晩置くとうい)
- ③ さっと流水にくぐらせて洗い流し、キッチンペーパーで水気を拭き取る。
- ④ ラップを広げて、その上に肉を広げ、端から丸めてロール状にする。
- ⑤ ロール状にした肉をラップできっちり巻き、両端をクルクルとねじって結び、キャンディのようにする。
- ⑥ 蓋がしっかり閉まる鍋にたっぷりのお湯を沸かし、⑤の肉を入れ、火を止める。
- ⑦ 肉を入れたら鍋に蓋をしてそのまま放置。
- ⑧ 鍋のお湯が冷めたら、切って盛り付ける。

<豆知識>

鶏肉は低脂肪、高たんぱく質で、ビタミン、ミネラルも豊富です。なかでもむね肉はビタミンK、ビタミンB6、ナイアシン、パントテン酸が多く、骨粗鬆症予防や口内炎、ニキビなどにも効果があり、善玉コレステロールを増やしてくれる働きがあります。添えのブロッコリーにはビタミンC、Eが豊富で、今の時期は夏の2倍以上も含まれています。



Q&A 「QOL」って何？

QOLとは、quality of life (クオリティ・オブ・ライフ) の頭文字をとってQOLと呼ばれており、直訳すると「生活の質」となります。

生活していく上での物理的な豊かさ、つまりお金や物の豊かさだけではなく、精神面を含めた生活全体の豊かさを指す概念としてQOLという言葉がよく使われています。

いろいろな呼吸器疾患によって「今まではできていたことができなくなった」「病気によって趣味が楽しめなくなった」などの場合はQOLが下がっている状態であり、リハビリを行うことによって、元の生活、職場への復帰や趣味の充実、社会参加などが達成できた場合がまさに患者さまにとってのQOLの向上となります。当院のリハビリテーション科は患者さまのQOLの向上を第一に活動しています。ご自身の生活について不安な点や今後行いたいことがある場合、お気軽にリハビリテーション科にご相談ください。